高木復興夏祭り

９月３日から４日にかけて、高木学童保育うさぎクラブ主催の「高木復興夏祭り」が開催されました。子どもたちが頑張る姿を見て元気になってほしいとの思いで企画され、２日間で地域住民などのべ400人が来場。３日は児童たちによる焼き鳥などの屋台コーナー、水鉄砲射的などの縁日コーナーが設けられ、ステージイベントでは児童のダンスや歌が披露されました。４日は高木公民館で特別ゲストによるにわかショーや大衆舞踊、歌謡ショーが行われ、来場者はイベントを楽しみました。

縁日コーナーで水鉄砲射的を楽しむ来場者

表彰を受けた片岡浩喜さん、悦子さん

第58回熊本日日新聞社金婚夫婦表彰式

結婚50周年を記念し、熊本日日新聞社（河村邦比児社長）が毎年主催する金婚夫婦表彰。58回目を迎えた本年は、県内2,925組の金婚夫婦が表彰されます。９月６日、本町26組の金婚夫婦を代表して、片岡浩喜・悦子夫妻に表彰状と記念品が贈呈されました。夫の浩喜さんは「50年連れ添ってきた。いろいろなことがあったが、妻の支えがあって今日がある。これからも２人で、健康で地域に貢献し、長生きしたいと思います」と笑顔で話しました。

ホワイトボードを贈呈

現在、町内には21箇所に仮設住宅が建設され、被災して家に住めなくなった人が生活しています。高木仮設団地集会所に９月８日、熊本日日新聞社からホワイトボードが贈呈されました。コミュニケーションツールとして自由に使ってもらい、入居者が絆をより深め、前に進んでいけるようにと贈られたボード。代表して目録を受け取った川﨑美智子さんは「みんなで集まって交流する時に利用できて嬉しい。喜んで使わせていただきます」と笑顔で話しました。

目録を受け取った川﨑さん（中央）

代表で米寿の記念品と表彰状を受け取る山下重信さん

田代東部長寿を祝う会

９月10日、旧田代東部小学校体育館で「田代東部長寿を祝う会」が開催され、70歳以上の人や地元住民など約90人が参加しました。田代東部地区社会福祉協議会（麻井利昭会長）が主催し、今年で８回目。式では85歳を記念した敬老祝金や、88歳を祝う湯呑と表彰状が贈られ、参加者は互いの長寿を祝いあいました。式後のアトラクションでは七滝中央小学校の児童による応援や、御船中学校吹奏楽部の演奏などが披露され、参加者は楽しいひとときを過ごしました。

戦え 誇りを胸に！ 震災に負けない心

御船中学校

1

2

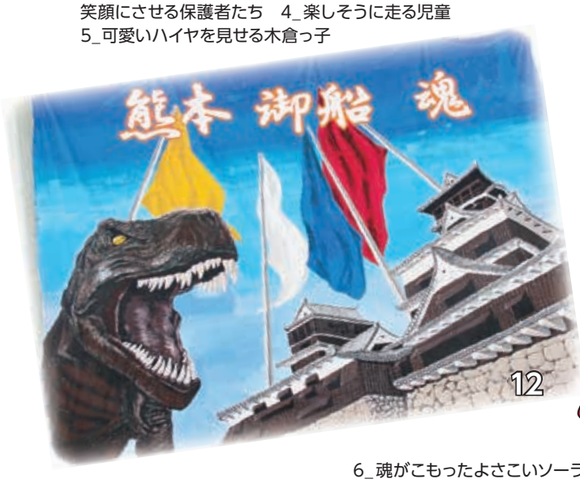
3

4

木倉小学校

5

1_バトンを受け取り、快走する生徒　2_最後の体育大会を終え、校歌を歌う団長たち　3_仮装で会場を笑顔にさせる保護者たち　4_楽しそうに走る児童
5_可愛いハイヤを見せる木倉っ子



12

町内の小中学校４校で、青空のもと運動会や体育大会が開催されました。

今年は、震災の影響で５月から延期された運動会（体育大会）。昼までの開催になった学校もありましたが、児童・生徒たちは短い時間の中、一生懸命に取り組みました。

どの学校も自校の特色を生かした演出をして、会場を湧かせていました。

6_魂がこもったよさこいソーラン節　7_力強い和太鼓で会場を湧かせる　8、9_白熱する応援合戦　10_掛け声とともにゴールする保護者　11_「おれにまかせとけ！」　12_御船中の生徒が震災の復興を願った横断幕

6

七滝中央小学校

7

9

御船小学校

8

11

10